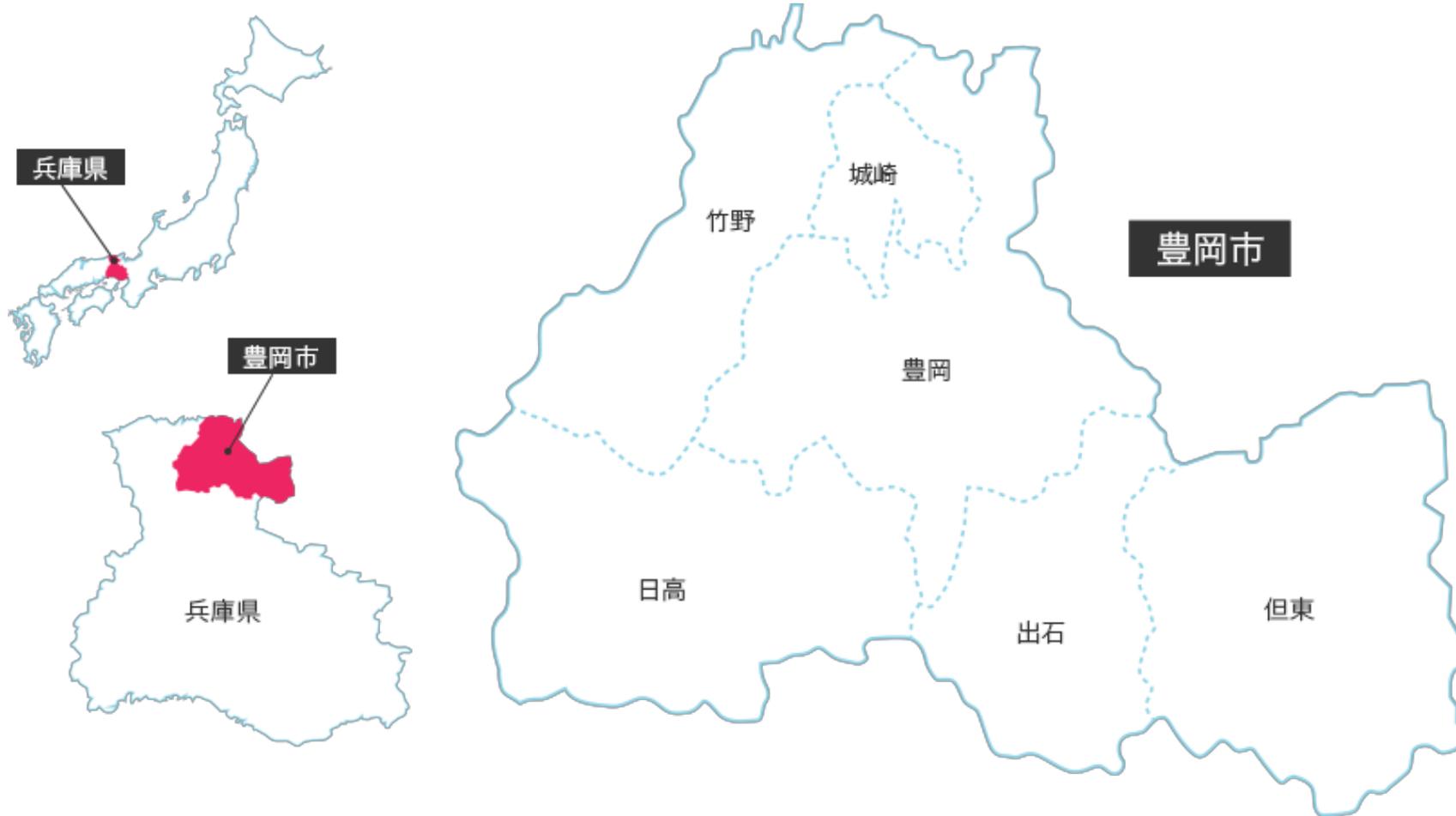


# 竹野地域予約型乗合交通 「たけの～る」について

豊岡市都市整備課交通政策係

# 個性豊かな6つの地域

6つのまちが合併してできたまち



# 豊岡は日本の魅力が凝縮したまち



# 豊岡 VS 東京



**豊岡市**  
面積：697.6km<sup>2</sup>  
人口：77,489人

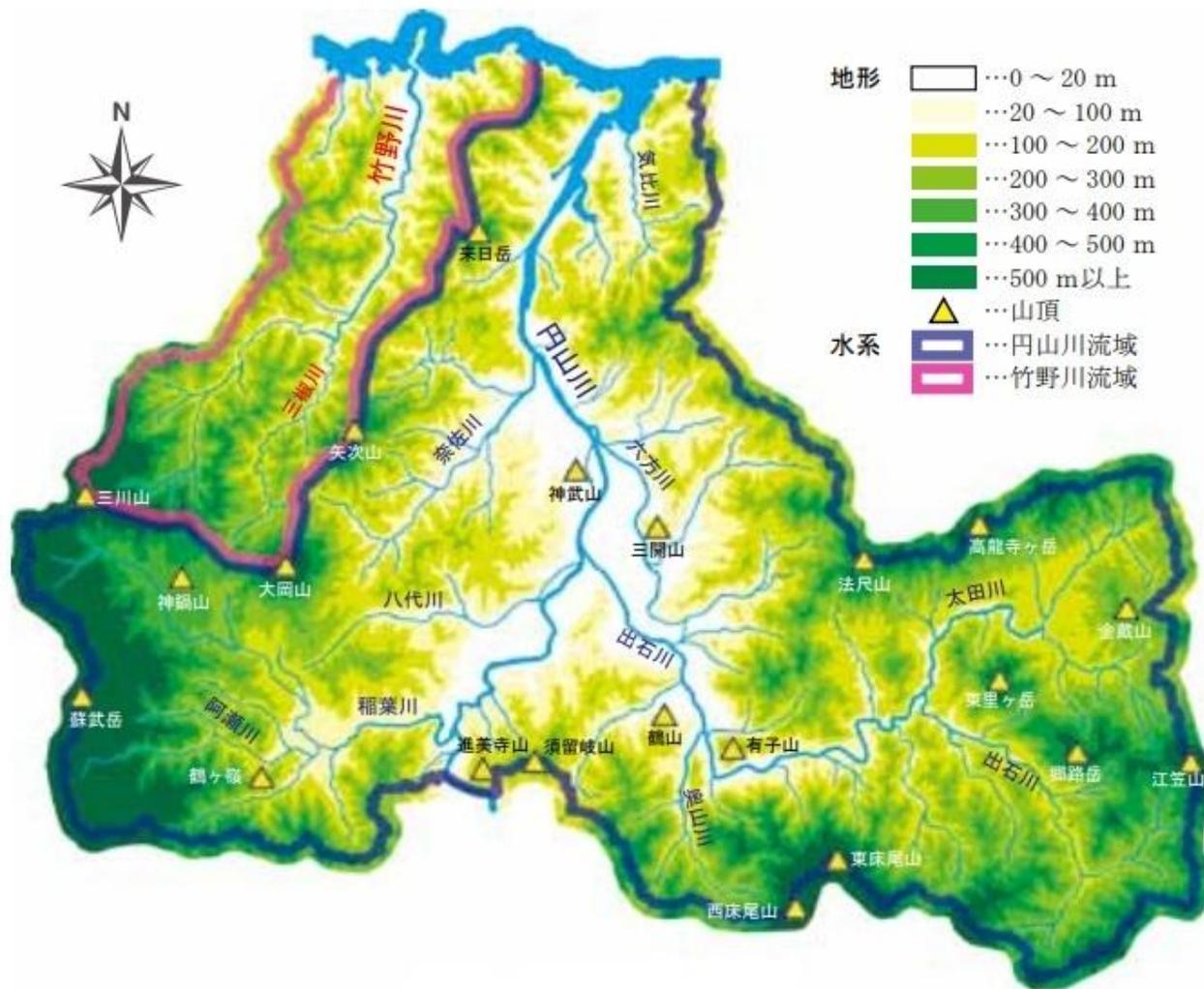
**VS**

人口：令和2年国勢調査



**東京23区**  
面積：627.6km<sup>2</sup>  
人口：9,733,276人

# 豊岡市の地形



多くは、山裾や平野、川筋に沿った谷底部分などに集落を形成



奥深い谷筋が多く公共交通の運行が非効率になる地形

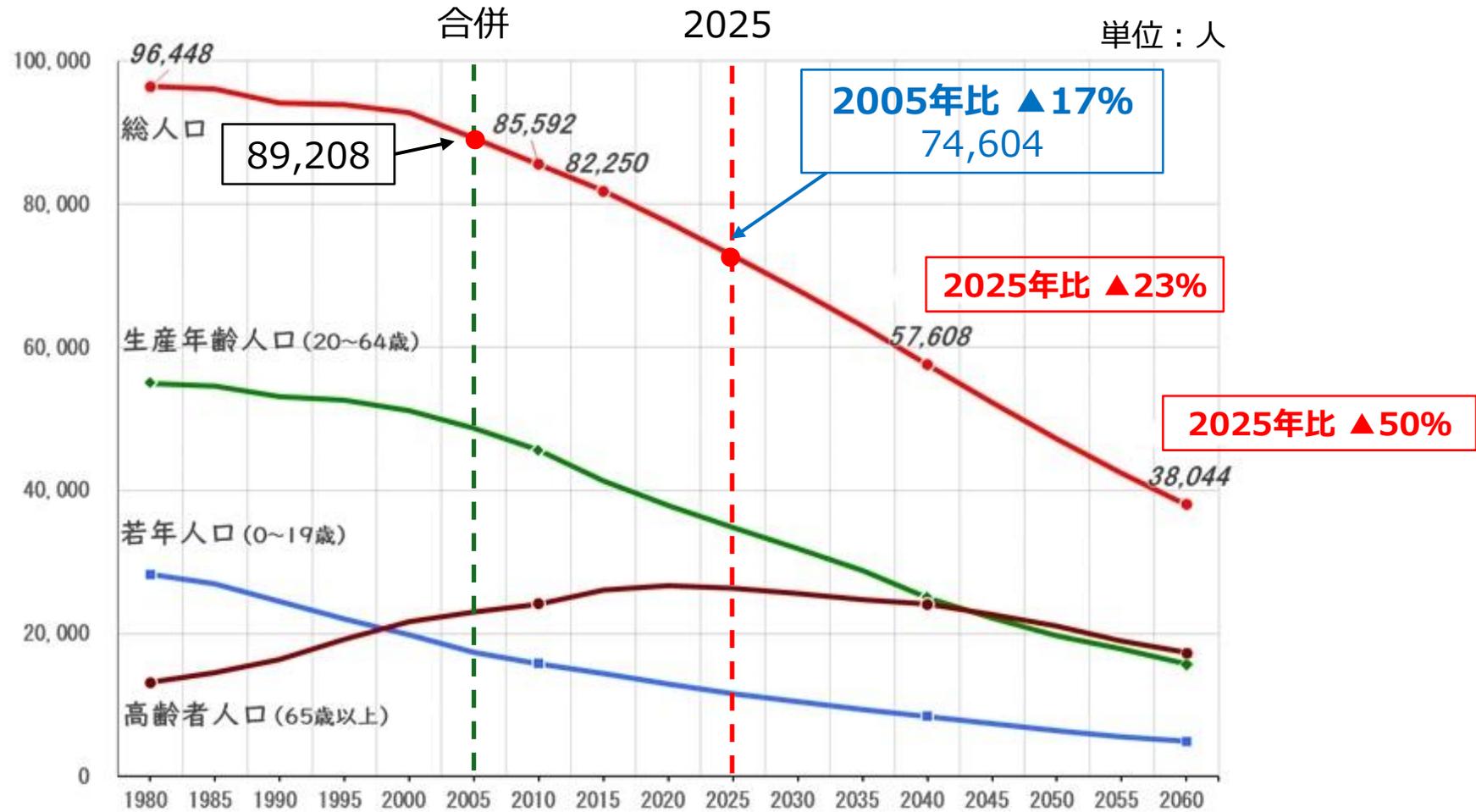
# 私たちの最大の課題



減り続ける人口

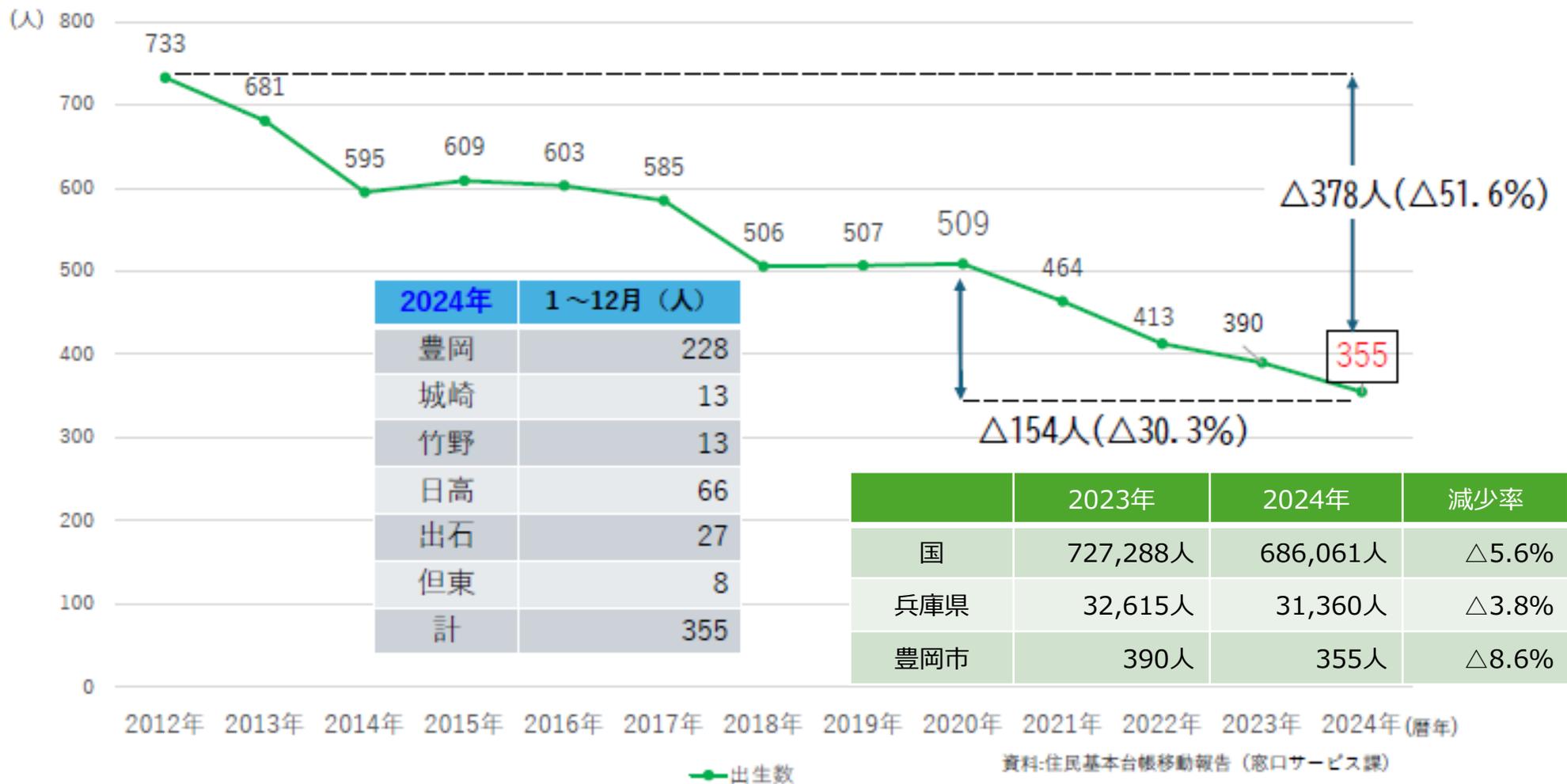
# 豊岡市の総人口の推移と将来推計

1980年～2060年



出典：豊岡市人口ビジョン、住民基本台帳法人口から作成

# 豊岡市の出生数

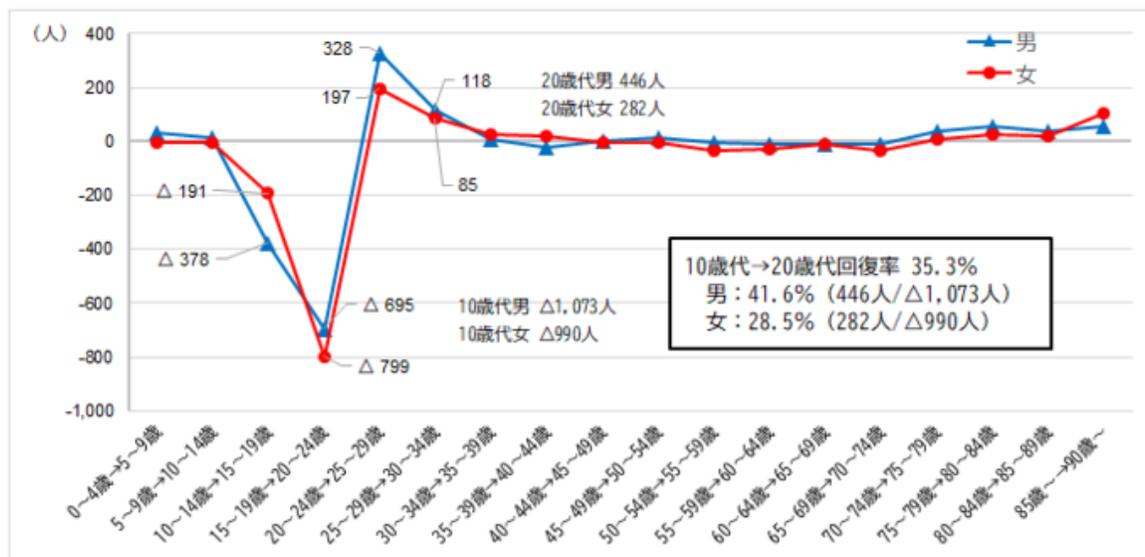


# 豊岡市の若者回復率

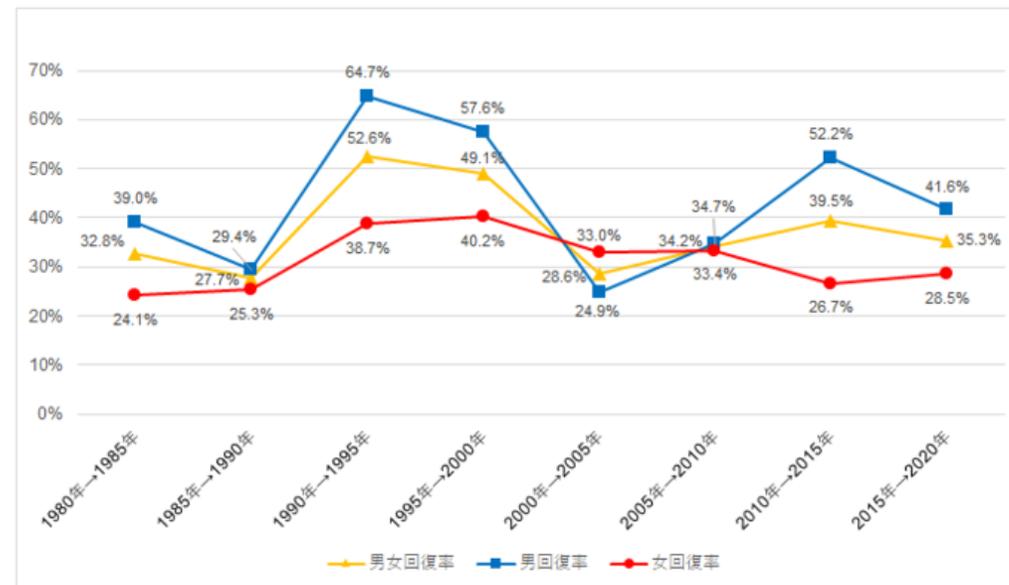
<若者回復率とは>

本市が人口ビジョン及び地方創生総合戦略において独自に定義した指標

10代(10~19歳)の転出超過数に対する20代(20~29歳)の転入超過数の比率



令和2年国勢調査結果による



若者回復率の推移

出典：豊岡市人口ビジョン

# 豊岡市の公共交通ネットワーク

路線バス  
「全但バス」



市営バス  
「イナカー」



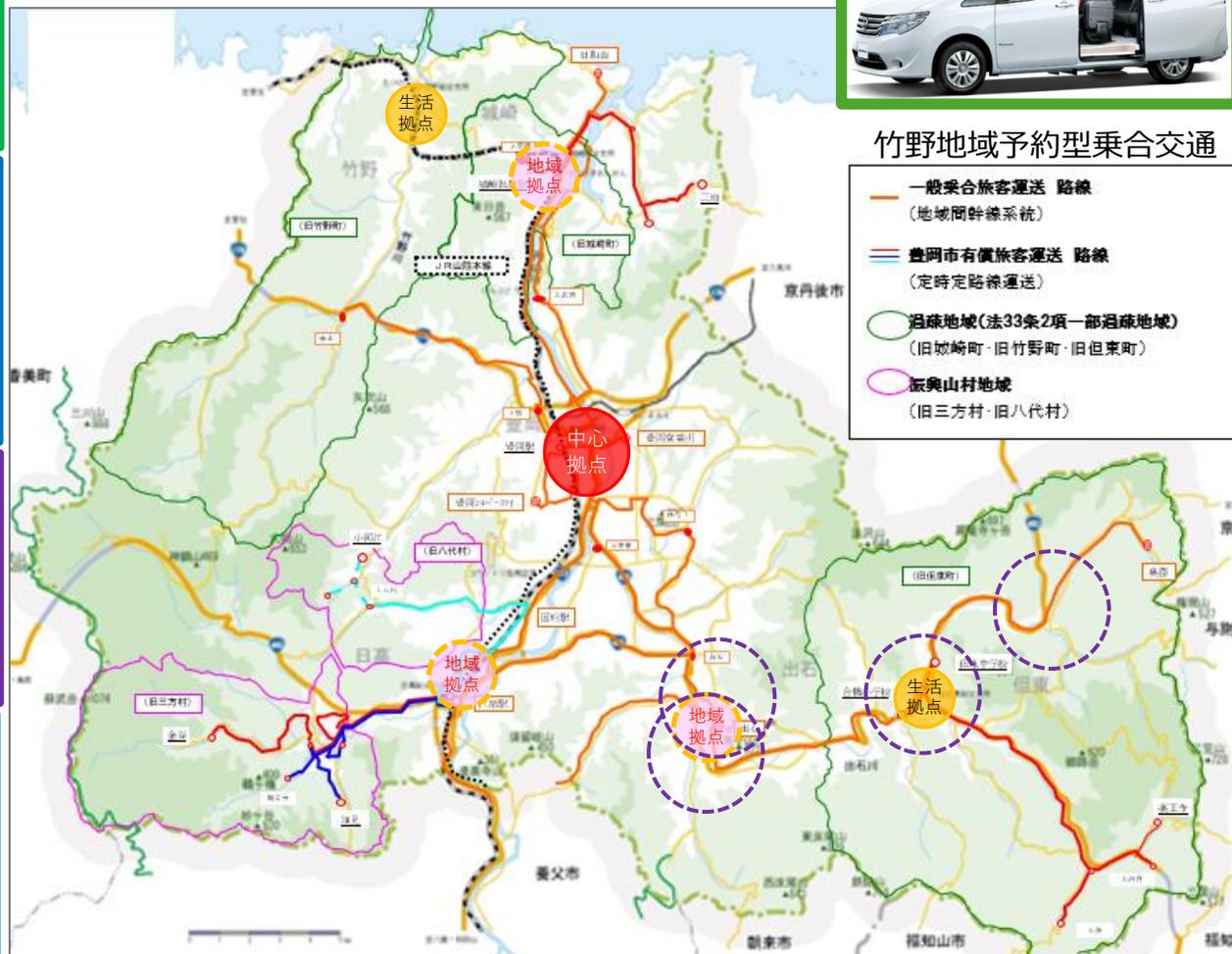
地域主体交通  
「チクタク」



市街地循環バス  
「コバス」



竹野地域予約型乗合交通



日本エアコミューター  
大阪(伊丹)空港⇄コウノトリ但馬空港



J R 山陰本線



京都丹後鉄道

# 本市のバス交通を取り巻く環境

- **公共交通機関利用者の減少**

但馬全体の路線バス年間輸送人員 【2000年】3,566千人→【2010年】2,456千人→【2023年】1,601千人  
本市の路線バス年間輸送人員 【2018年】968.4千人→【2023年】759.7千人

- **交通事業者の人手不足と運転士の高齢化が深刻化**

全但バス運転士【2019年度】131人、平均52.5歳→【2024年度】112人、平均57.9歳 60歳以上 42.7%

- **2024年問題（改善基準告示の改正：2024年4月から）**

交通事故防止と自動車運転者の働き方改革のため、拘束時間、休憩時間、運転時間等のルールが変更

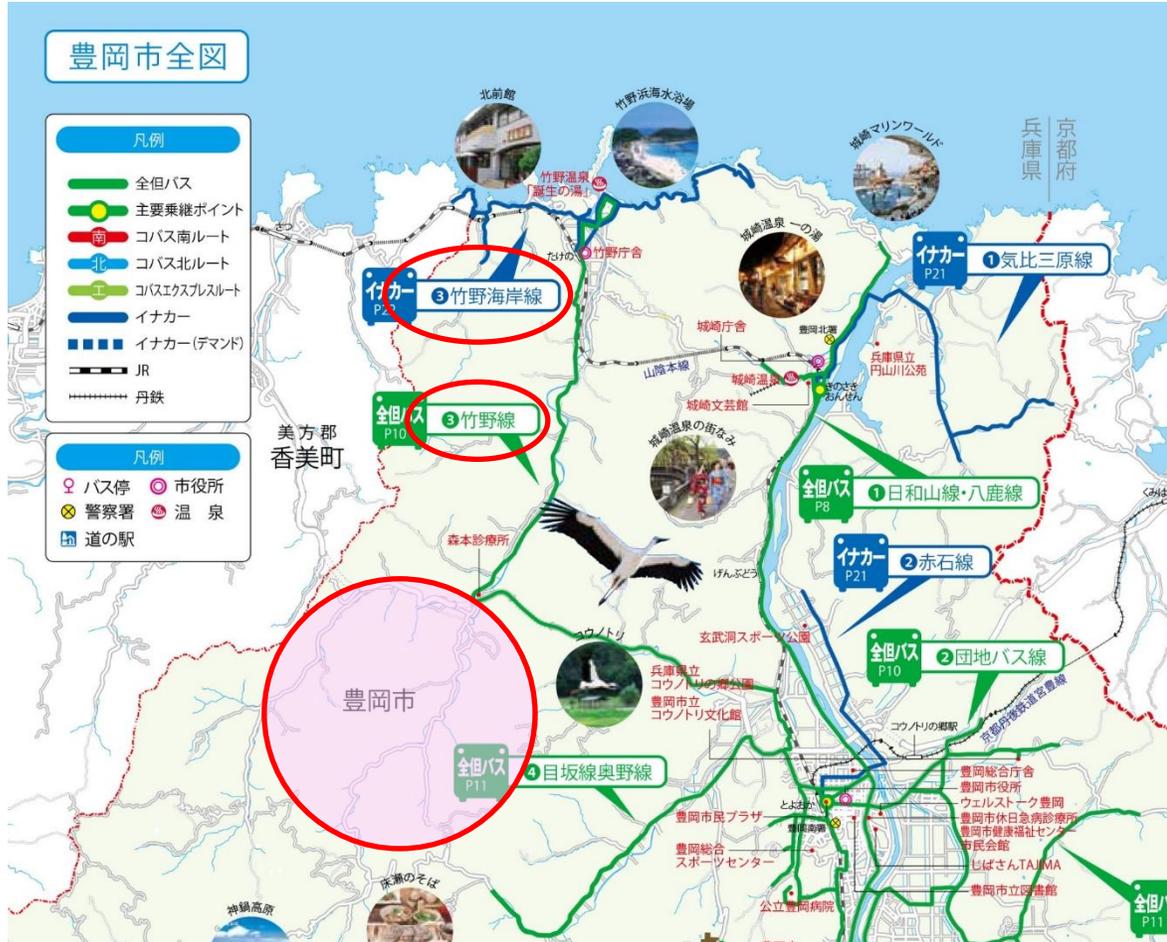
- **路線バス維持確保に係る補助金増加による市財政の負担増**

運行経費と運賃収入の差額(赤字)を補填 【2024年度】207,523千円 10年前の約1.9倍

**需要側（利用者）と供給側（バス事業者）それぞれの課題が深刻化**

**今の交通体系では、市民の移動需要を支えきれなくなっている**

# 竹野地域における交通の現状



## 公共交通

路線バス「竹野線」	豊岡営業所～竹野
市営バス「イナカー」	相谷・奥須井～竹野駅・竹野～田久日
予約型乗合タクシー	竹野南地区内 <b>&lt;実証実験&gt;</b>

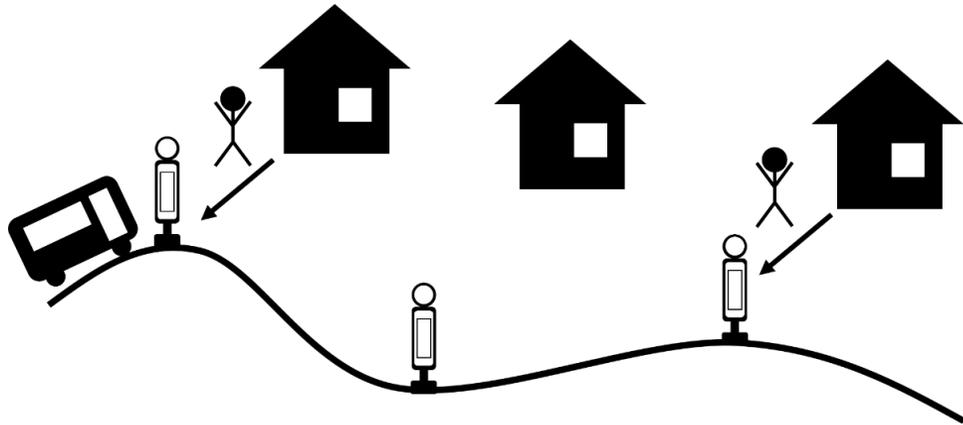
## スクールバス

スクールバス	三原・床瀬～竹野小・竹野中
--------	---------------

# 公共交通再編にあたって

路線バス  
市営バス「イナカー」

定時定路線



「バス停まで遠い。行けない。」  
「本数が少なく利用できる時間が限られる。」  
「路線バスやJRとの乗継時間が合わない。」  
「料金が高い。」



決められたルートを決められた時刻で走行し、  
バス停で乗降するバスが本当に使いやすい？  
地域に合っている？

# 公共交通再編にあたって

「1回1回、予約が面倒。」

「運行を委託する事業者がない。」

「既存の運行事業者との調整が難しい。」

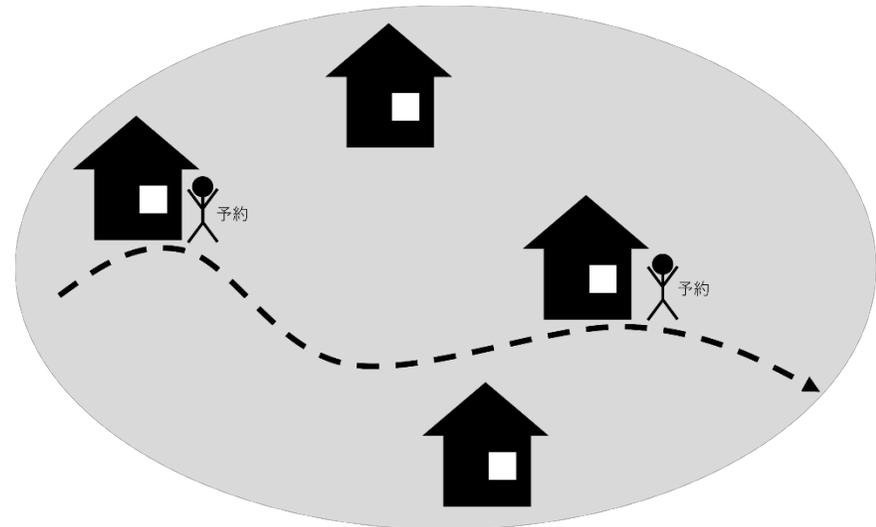
「サービス水準と公費負担のバランスは適切か。」



行きたい時間に行きたい場所に行ける？  
運行事業者がいなくなったらどうなる？  
交通事業者との調整は整うの？  
継続的な予算の確保は？

## 予約型乗合タクシー

区域運行



# 本市のバス交通を取り巻く環境の変化への対応

需要側、供給側、それぞれの課題が顕在化、深刻化



現在のバス交通体系では、市民の移動需要を支えきれない



対処的な対応ではなく、戦略的・計画的に転換や見直しが必要

# 竹野地域の交通再編に向けた協議経過

## 意見交換会

開催日	地区	対象	参加者数		
			区長協議会	コミュニティ	計
2024. 4. 24	竹野	区長協議会、コミュニティ役員	16/17名	4名	20名
2024. 5. 8	中竹野	区長協議会、コミュニティ役員	8/9名	4名	12名
2024. 5. 15	竹野南	コミュニティ役員	—	5名	5名
2024. 5. 22	竹野南	区長協議会	16/17名	—	16名
2024. 6. 24	全地区	区長協議会、コミュニティ役員	38/43名	11名	49名



「竹野地域交通再編に向けた準備会」を組織

# 竹野地域の交通再編に向けた協議経過

	回	開催日	協議内容
準備会	第1回	2024. 8. 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通再編に向けた仕組みづくりについて</li> <li>運転手の確保について</li> </ul>
	第2回	2024. 10. 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通再編の仕組みについて</li> <li>「<u>予約型乗合交通</u>」を基本とした地域に適した仕組みへの転換を確認</li> <li>市が作成した運行計画の素案をもとに検討</li> </ul>
	第3回	2024. 11. 21	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討結果をもとに市が案を4案作成し、検討</li> </ul>
	第4回	2024. 12. 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行計画案のとりまとめ</li> </ul>

	回	開催日	協議内容
意見交換会	12回	2025. 1 ~ 3	運行計画案に対する地域住民との意見交換会（3地区×3回=9回+3区）

	回	開催日	協議内容
準備会	第5回 (最終)	2025. 2. 28	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換会の報告、運行計画の確認</li> <li>乗降場所の設定</li> <li>地域運営協議会の設立に向けて</li> </ul>

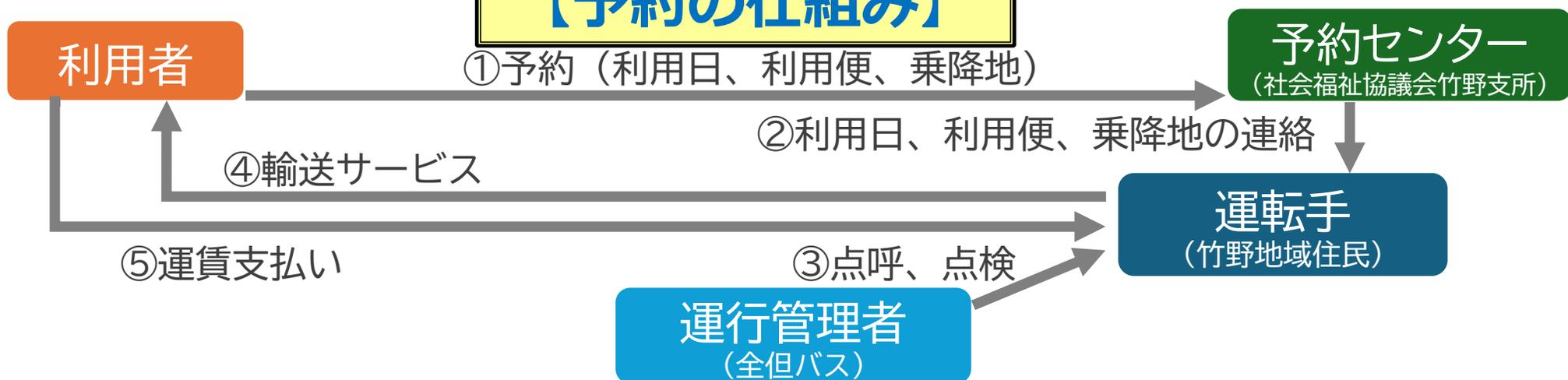
# 予約型乗合交通の概要

(1)運行日	週6日（月～土）運行　うち、土曜日は時短運行
(2)運行時間	月～金：7時～19時、土：8時～14時
(3)車両台数	最大3台
(4)運行区域	<ul style="list-style-type: none"><li>・竹野地域全域127箇所、香美町相谷区2箇所</li><li>・市街地乗入3か所<ul style="list-style-type: none"><li>①豊岡駅</li><li>②バザールタウン豊岡メガ・フレッシュ館</li><li>③コープデイズ前</li></ul></li></ul> <p>※豊岡病院への乗り入れは行わない 【理由】豊岡駅から路線バスが運行 タクシーも豊岡駅前に常駐 豊岡駅から豊岡病院間は交通空白エリアとは言えないため。</p>

# 予約型乗合交通の概要

<p>(5)運賃</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹野地区、中竹野地区内のエリア：300円</li> <li>・ 竹野南地区内のエリア：300円</li> <li>・ 地区外移動運賃：200円加算して500円</li> <li>・ 豊岡市街地乗入運賃：1,000円（どのエリアからも一律）</li> </ul>
<p>(6)路線バス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3往復6便（森本バス停～豊岡駅、豊岡病院）</li> <li>① 7:35 豊岡病院まで運行</li> <li>② 16:30 豊岡駅まで運行</li> <li>③ 18:30 豊岡駅まで運行 ※森本バス停出発時間</li> </ul>

## 【予約の仕組み】



# 予約型乗合交通の運賃

## ◎ 予約型乗合交通の運賃

### 地域内定額運賃の範囲

- ・ 竹野地区、中竹野地区内のエリア : **300円**
- ・ 竹野南地区内のエリア : **300円**
- ・ 地区外移動運賃 + **200円**を加算 : **500円**  
※地域 (エリア) を超えて移動する場合
- ・ 豊岡市街地乗入運賃 : **1,000円**  
※どのエリアからも一律

### 市街地乗入箇所○

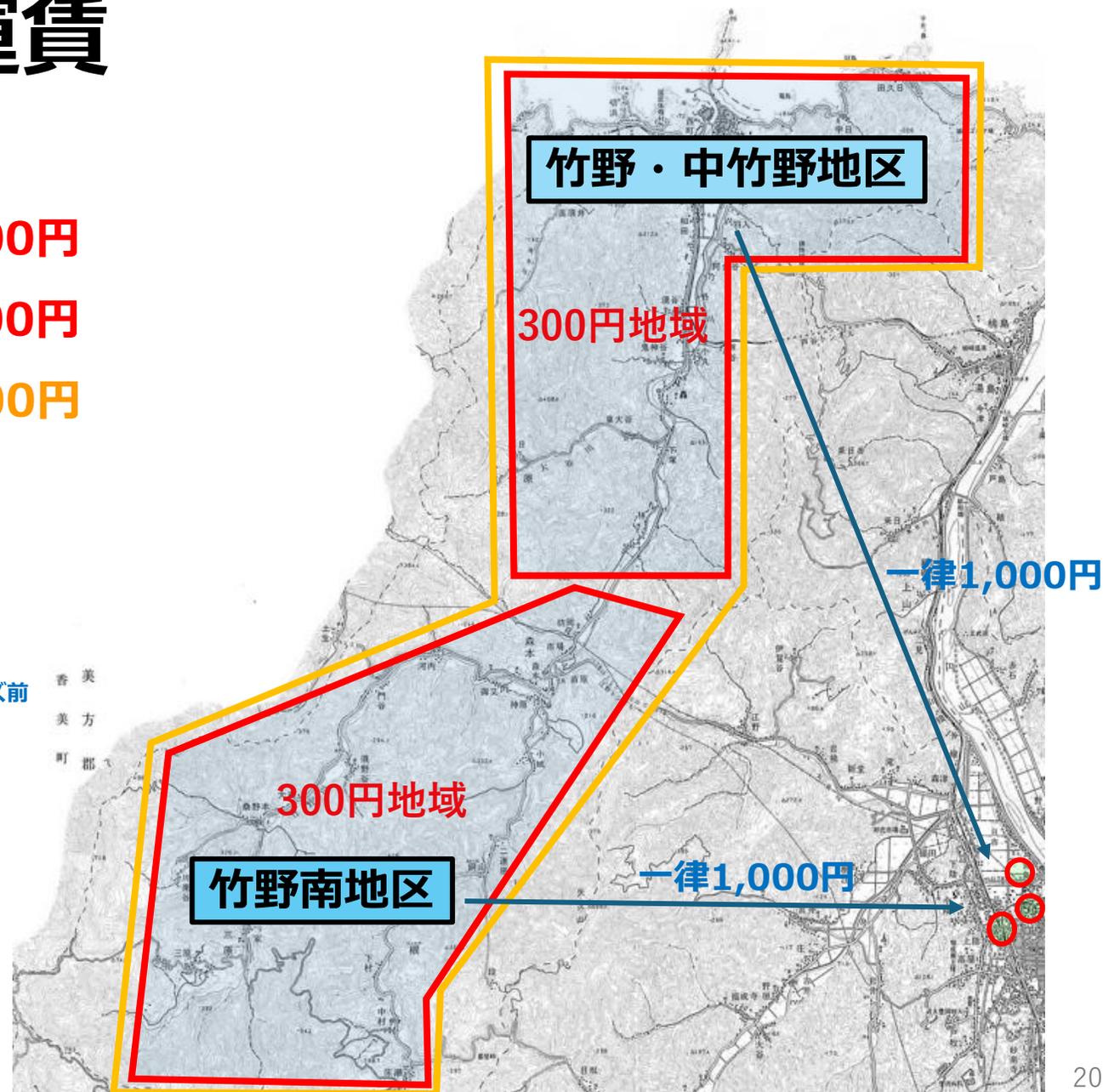
- ① 豊岡駅 ② バザールタウン豊岡メガ・フレッシュ館 ③ コープデイズ前

- ・ 小学生 : 大人運賃半額
- ・ 6才未満のお子様は旅客1人につき1人まで無料
- ・ 「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの利用者は、手帳の呈示で運賃を割引。また、手帳に「要介護」「介護付」等の記載がある方や、介護人又は付添人の必要を認めた方については、介護人又は付添人の方も同様の割引を適用。

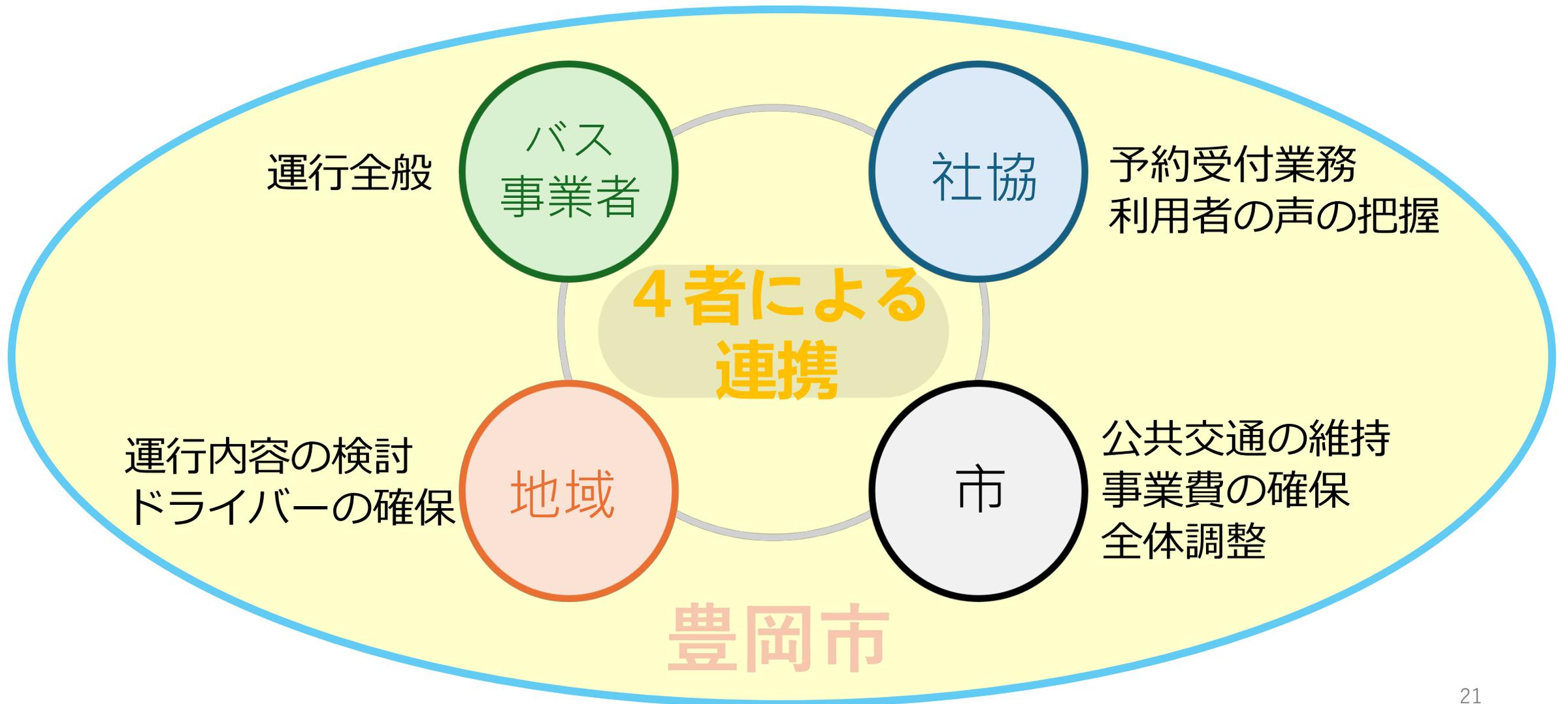
大人障がい者及び介護人・・・大人運賃の半額

小人障がい者・・・・・・・・小人運賃の半額

※10円未満の端数は10円単位に切り上げ。



# 予約型乗合交通 事業スキーム



# 竹野地域における地域交通を バス型日本版ライドシェアへ

予約型乗合交通の運行も含め、地域内の地域交通すべてをバス事業者（全但バス）が一括運営することで全体の最適化を図る。

## 今後の計画

以下の地域交通について、予約型乗合交通の地域ドライバーを活用した運行を今後検討

- ◆ 高校生の通学、通勤等の朝・夕の需要が多い時間帯への対応
- ◆ こども園、義務教育学校のスクールバスの運行
- ◆ 福祉施設利用者の混乗送迎
- ◆ 予約が無い空き時間のタクシートの運行（タクシー空白地限定）

# バス型日本版ライドシェア 運行概要

	バス型日本版ライドシェア	
	予約型乗合交通「たけの〜る」	日本版ライドシェア（タクシー運行）
事業主体	豊岡市・全但バス株式会社	全但バス株式会社
運行主体	全但バス株式会社	全但バス株式会社
運行方法	予約制乗合輸送 区域運行 →道路運送法第78条3号に基づき自家用有償運送許可を取得	予約制乗用輸送 日本版ライドシェア →道路運送法第78条3号に基づき自家用有償運送許可を取得
乗降場所	・竹野地域内127箇所 香美町相谷区内2箇所 ・市街地乗降ポイント3箇所 ※バス停共用 (豊岡駅、バザールタウン豊岡メガフレッシュ館、コープデイズ豊岡)	運行区域の乗降場所以外の場所（竹野町域内に限る）
車両	公用車を貸与	公用車を貸与
運転士	竹野地域住民（1種免許保有者等） ※全但バス(株)が雇用	竹野住民（1種免許保有者等） ※全但バス(株)が雇用
予約受付	豊岡市社会福祉協議会	全但バス株式会社 豊岡営業所
運行管理	全但バス株式会社 豊岡営業所	全但バス株式会社 豊岡営業所
利用者	地域住民など	地域住民など
運行日	週6日（月～金：7時～19時、土：8時～14時）	予約制乗合輸送の時間外
運賃	協議運賃 [地域内300円 地域外500円 豊岡市街地一律1,000円]	タクシー運賃

# たけの～る運行実績（2025.10～2026.1）

月別 運行実績	運行日数 (日)	運行台数 (台)	輸送人員 (人)	利用件数 (件)	運行便数 (便)	1日当たり 利用者数(人)	1便当たり 利用者数(人)
10月	27	63	339	272	272	12.6	1.25
11月	25	58	358	310	310	14.3	1.15
12月	25	62	345	303	303	13.8	1.14
1月	24	62	357	309	275	14.8	1.30
<b>合計</b>	<b>101</b>	<b>245</b>	<b>1,399</b>	<b>1,194</b>	<b>1,160</b>	<b>13.9</b>	<b>1.21</b>



## 【内訳：年代別利用件数】

【単位：件】

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	合計
10月	5	25	18	13	26	60	120	5	272
11月	5	21	16	17	34	73	140	4	310
12月	1	27	16	22	25	66	142	4	303
1月	9	29	17	37	31	80	105	1	309
<b>合計</b>	<b>20</b>	<b>102</b>	<b>67</b>	<b>89</b>	<b>116</b>	<b>279</b>	<b>507</b>	<b>14</b>	<b>1,194</b>
割合	2%	8%	6%	7%	10%	23%	43%	1%	
	278件 23%				902件 76%			14件 1%	

# たけの～る運行実績（2025.10～2026.1）

【当初計画（目標） 日当たり利用人数】

14人/日



【4カ月運行結果 日当たり利用人数】

13.9人/日

【割引利用件数…11月～1月実績】

【単位：件】

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
件数	1	70	33	39	45	81	179	448
割合	0%	16%	7%	9%	10%	18%	40%	

※ 利用料金の1/2割引対象者…運転経歴証明書、障害手帳持参者

## 【4カ月の実績と傾向】

- ・ 2025年10月～2026年1月までの4カ月の利用実績について、当初計画（目標）していた日当たり利用人数14人/日に対して、実績利用人数は13.9人/日とほぼ計画（目標）に見合った実績となった。
- ・ 利用件数の76%が60歳以上の利用（特に80代以上の利用は40%強）となっており、想定していた高齢者層に対して適切に利用されているものと評価できる。
- ・ 11月～1月の割引利用件数は448件で利用件数（922件）の約半数を占め、運転経歴証明書、障害者手帳を持参されており、想定以上に交通制約のある方の利用が多いことが確認された。
- ・ 本事業は高齢者をはじめとする交通弱者の生活移動を支える、公共交通の効果が認められる取組みであると考えている。<sup>25</sup>